

19年3月期 通期連結業績 補足資料

(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

1. 「不適切な会計処理に関する調査結果および当社の対応方針のご報告」および「過年度決算短信の一部訂正」(19年5月24日発表)

1) 不適切な会計処理実施額

3/23開示の概算額 40億円に対し、確定した実施額は、38.5億円

(製造所別内訳) (億円)

井関熊本製造所	23
井関松山製造所	12
井関邦栄製造所	3 (億円未満は切捨)

2) 連結損益に与える影響 (億円)

	連結		単体
	営業利益	当期純利益	当期純利益
16/3期～18/3期	31.3	35.5	29.0
19/3中間期	5.7	7.2	7.3
合計	37.0	42.7	36.3

3) 外部委員会の調査結果

(1) 内部調査委員会による調査手続・結果等の妥当性について

『内部調査委員会による調査手続、調査方法はいずれも相当なものと評価することができる。これに加え、外部委員会は、内部調査委員会から提出された資料に基づき、不適切な会計処理の行なわれた事業年度及び金額に関する内部調査委員会の調査結果を検証し、その調査結果は相当であると判断した。』

(2) 井関農機株式会社の関与について

『以下の点から、井関農機が不適切な会計操作に関与していたと認定することはできない。』

- 3 製造子会社関係者ヒアリング。
- 開発製造本部関係者のヒアリング。
- 連絡文書及び電子メール。
- 収益対策の時期について。
- コンプライアンス及び監査に関する各機関によるモニタリング。
- 井関の他の本社部門における認識。

(3) 不適切な会計処理が行なわれた原因と再発防止策について

『内部調査委員会報告書における原因分析と再発防止策の提言は、本件の特質を踏まえた適切かつ有効なものであり、外部委員会としても基本的に報告書の意見に賛成する。』

4) 今後の改善策

(1) 開発製造本部・製造子会社間のコミュニケーションの活性化

開発製造本部長・副本部長の人事を一新し、開発製造本部長の下に、開発関連部門と製造関連部門を各々所管する2副本部長を配置。

(2) 風通しの良い企業風土の確立

内部通報制度(倫理ホットライン)を再度周知徹底、開かれた組織づくりを経営の重要課題と認識し取り組む。

(3) 役職員のコンプライアンス意識の向上

決算書提出に際して連結子会社社長から確認書の提出、全社社長会において外部講師によるコンプライアンス研修、グループ全体の管理責任者会議を定期開催しコンプライアンスの徹底、グループ社員に計画的なコンプライアンス研修。

(4) 管理部門の計画的な人事ローテーション

(5) 内部統制にかかわる組織体制の改善

社長を委員長とし全取締役をメンバー、全監査役をオブザーバーとする「経営監理委員会」を6月1日付で設置。

再発防止策の進捗状況を毎月フォローおよびコンプライアンスの徹底状況をチェック。

コンプライアンス担当役員の下に組織横断的なコンプライアンスチームを6月1日付で結成。

監査室の人員強化。(4名から7名に、内システム担当1名配置)

開発製造本部に「業務監理室」を6月1日付で設置。

- ・製造子会社の経常的モニタリング機能を担う。

モニタリング指数を設定し、数値分析を行い、本部と子会社が情報共有して解決を図る。

- ・期末棚卸のフォローアップ体制強化。
- ・ITによる牽制機能強化。

販売子会社等の社内監査体制整備。

営業本部に「営業業務監理室」を6月1日付で設置。

販売子会社等の社内監査実施状況のチェック・指導。

2. 連結通期損益

(億円：%)

	18/3期 実績	19/3期 実績	増 減		業績予想	予想比 増減
			金額	率		
売上高	1,617	1,537	-80	-5.0	1,540	-3
国内	1,412	1,349	-63	-4.5	1,355	-6
海外	205	188	-17	-8.1	185	+3
営業利益	63	22	-41	-64.5	38	-16
金融収支	-11	-11			-11	
他営業外	5	2	-3		5	-3
経常利益	57	13	-44	-77.7	32	-19
特別利益	9		-9			
特別損失	-19	-5	+14		-7	+2
税 前 利 益	47	8	-39	-82.8	25	-17
税, 税調整額他	-20	-8	+12		-14	+6
当期純利益	27	0	-27	-99.3	11	-11
利益剰余金	62	55	-7			

(表示は全て利益ベース)

1) 前年同期比

(1) 売上高：前期比 80 億円の減収

国内売上高は、農機市場が低調に推移し、農業機械を中心に 63 億円の減収。

海外売上高は、北米 OEM 取引先の在庫圧縮政策の影響などにより 17 億円の減収。

(2) 営業利益：前期比 41 億円減益

売上減少による粗利益減少に加えて、粗利率の低下などにより 41 億円の減益。

(3) 経常利益：前期比 44 億円減益

棚卸資産の処分増加などにより 44 億円の減益。

(4) 当期純利益は前期比 27 億円の減益。

2) 業績予想比

(1) 営業利益：予想比 16 億円の減少

コストダウンの未達成、3月23日発表の業績修正には織込んでいなかった不適切な会計処理による当期損益影響額などにより 16 億円の減少。

(2) 経常利益：予想比 19 億円の減少

棚卸資産の処分増加などにより 19 億円の減少。

(売上内訳)

(億円)

	18/3期 実績	19/3期 実績	増減	業績予想	予想比 増減
農業機械	740	686	- 54	690	- 4
作業機・部品	305	298	- 7	296	+ 2
施設工事	51	63	+ 12	60	+ 3
その他	316	302	- 14	309	- 7
国内計	1,412	1,349	- 63	1,355	- 6
北米	87	65	- 22	65	
欧州	80	83	+ 3	80	+ 3
アジア	14	15	+ 1	15	
中国	5	7	+ 2	6	+ 1
豪州他	3	4	+ 1	4	
製品計	189	174	- 15	170	+ 4
補修部品	11	10	- 1	10	
その他	5	4	- 1	5	- 1
海外計	205	188	- 17	185	+ 3
合計	1,617	1,537	- 80	1,540	- 3

(ご参考) 19年3月期 単体業績 (億円)

	18/3期 実績	19/3期 実績	増減
売上高	937	908	-29
営業利益	31	7	-24
経常利益	38	8	-30
特別利益	7	5	- 2
特別損失	-19	-63	-44
税前利益	26	-50	-76
税,調整額	3	2	- 1
当期純利益	29	-48	-77
利益剰余金	65	10	

連結子会社の株式の実質価額が取得価額に対して50%以上の下落はしていないものの、取得価額まで回復するには長い期間が必要と判断した株式に対して、財務上の健全性の観点から、保守的に特別損失として関係会社株式評価損及び投資損失引当金を計上。

3. 20年3月期 通期業績予想

1) 通期業績予想に織込んでいる施策

20年3月期に生産調整を行い、国内農機の流通在庫を50億円圧縮。
リストラ策の実施・・・今後労使交渉を行ない、労使合意が前提となる。
希望退職者の募集 50歳以上の全従業員を対象に300名程度。
今年度 賃金の10%カット、賞与の50%カット。

2) 通期業績予想

(連結)

(億円：%)

	19/3期 実績	20/3期 業績予想	増 金額	減 率
売上高	1,537	1,570	+ 33	+ 2.1
国内	1,349	1,360	+ 11	+ 0.8
海外	188	210	+ 22	+ 11.7
営業利益	22	30	+ 8	+ 36.4
経常利益	13	23	+ 10	+ 76.9
当期純利益	0	8	+ 8	

売上高

国内農機売上は前期並みを見込む。

海外売上は、北米は前期並みながら、欧州は足許の好調が持続し売上拡大を見込む。

営業利益

当期は、国内農機流通在庫圧縮による生産調整などの一時的負担はあるものの、人件費圧縮などによりコスト構造を改善し、8億円の増益を見込む。

4. 中期計画の見直し

1) 見直しのポイント

国内農機売上は横ばい。

海外 欧州 堅調な足元の販売状況を反映し、売上を拡大。

北米 OEM 取引先の在庫圧縮政策は20年3月期中に調整終了。

以降通常受注。

国内の生産調整による在庫圧縮は、20年3月期で終了。以降通常生産。

リストラ策によるコスト構造の改善。

2) 中期3ヶ年利益計画

(連結)

(億円)

	19/3期 実績	20/3期 業績予想	21/3期 計画	22/3期 計画
売上高	1,537	1,570	1,590	1,600
国内	1,349	1,360	1,360	1,350
海外	188	210	230	250
営業利益	22	30	55	60
経常利益	13	23	49	55
当期純利益	0	8	27	28

利益剰余金	55	63	90	118
-------	----	----	----	-----

(単体)

(億円)

	19/3期 実績	20/3期 業績予想	21/3期 計画	22/3期 計画
売上高	908	890	910	930
営業利益	7	6	21	25
経常利益	8	8	23	27
当期純利益	-48	5	13	13

利益剰余金	10	15	28	41
-------	----	----	----	----

以上